

# 令和4年度 看護学概論 (60回生)

授業科目	看護学概論	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学	
開講年次(時期)	1年 前期	単位数/時間	1単位/30時間	
講師名	竹山 やすえ	所属・役職	岩手県立宮古高等看護学院	
		資格・免許	専任教員、看護師	
	畠山 なを子	所属・役職		
		資格・免許	大学教員(教授)、看護師	
ねらい	看護学全般の概念をとらえ、看護の位置づけと役割の重要性を学ぶ			
到達目標	1. 看護の基本的概念、役割と機能を理解できる。 2. 看護の歴史的背景から、現代社会における看護の意義と役割を理解できる。 3. 対象を統合体としてとらえ、看護の視点から健康の概念について説明できる 4. 主な関連法規と、看護実践の法的根拠について理解できる 5. 代表的な看護理論の概要を理解し、実践への活用について考えることができる			
事前学習内容	講師から配布された資料に事前に目を通しておくこと			
成績評価の方法	1.終講試験      2.レポート      3. 授業態度、グループワークへの参加度、発言			
使用テキスト 参考書	①看護学概論(メディカ出版)    ②看護六法(新日本法規)    ③看護の基本となるもの(日本看護協会出版会) ④よくわかる看護職の倫理綱領(照林社)    ⑤看護覚え書(現代社)    ⑥看護理論(南江堂) ⑦看護職の基本的責務(日本看護協会出版会)			
回 数	授業概要		授業方法	担当
1	看護の責務とその広がり <u>①看護学概論のみ持参してください</u>		講義	竹山
2	看護への導入(1)		講義	竹山
3	看護への導入(2)		講義	竹山
4	看護の対象とその理解		講義	竹山
5	ライフサイクルと健康		講義	竹山
6	健康と病気におけるウェルネス(安寧)の促進		講義	竹山
7	健康観		講義・演習	竹山
8	看護における法的側面(1)		講義	竹山
9	看護における法的側面(2)		講義	竹山
10	看護理論とは、看護理論の分類		講義	畠山
11	主要な看護概念の探究(1)ナイチンゲールの看護理論		講義	畠山
12	主要な看護概念の探究(1)ナイチンゲールの看護理論グループワーク		発表・討議	畠山
13	主要な看護概念の探究(2)ヘンダーソンの看護理論		講義	畠山
14	主要な看護概念の探究(2)ヘンダーソンの看護理論グループワーク		発表・討議	畠山
15	看護援助の理論 ケアリング:ワトソン、ベナーの看護理論		講義	畠山
終講試験    竹山(60点)、畠山(40点)の合計(100点) 60分 講義終了後別日に試験を実施する				
履修上の留意点		・主体的に授業に参加しましょう。 ・関連する文献を読み、看護の概念について自ら考えを深められるようにしましょう。 ・授業内容は進行状況により変更する場合があります。毎回の講義終了時、次回の授業内容について説明します。 ・理解できない箇所を明確にして次の講義に臨みましょう。 ・グループ討議やプレゼンテーションに参加し看護理論について自ら考えを深められるようにしましょう。 ・事前課題や事後レポート課題は、期日を守って提出してください。		